



## コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望



3月25日午後、公明党文京総支部として「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望」を行いました。区議4名と総支部の代表の方とともに成澤区長に要望。

特に、最近大きな問題として取り上げられている経済的事情により生理用品を買えない、または利用できない、利用しにくい環境がある等の「生理の貧困」問題についても、区の支援を求めました。



- 要望項目
- ① 女性の健康週間のさらなる周知と事業の充実
  - ②若い女性のやせ、食の乱れ等に対する取り組みの実施
  - ③性別に関係なく、生理・妊娠・出産等ライフプラン講演会開催などの周知
  - ④防災備蓄品等の生理用品を必要とする方へ配布、小中学校や公共施設の個室トイレに生理用品を無償提供する等、区として支援を

成澤区長も理解を示し、「区議団の皆様や関係部署で検討を進めていく」との前向きな発言がありました。

### 東京都備蓄品を活用



文京区では、区議団で要望した東京都の備蓄品を活用し、女性支援係へ相談に来た方などへ生理用品を無償でお渡ししています。

生活福祉課  
母子・父子・女性相談  
9階北側: 03-5803-1216

文京区 母子・父子・女性相談サイト▶▶▶



## 令和3年2月 定例議会が開催されました!

### 松丸まさし議員が代表質問

令和3年2月定例議会において、松丸まさし議員が公明党文京区議団を代表して、一般質問を行いました。質疑の内容は次の通りです。(要旨)

#### 1 糖尿病重症化予防対策について

松丸 新型コロナウイルス感染症から区民の命を守る観点からも、治療中断者も含めた糖尿病の重症化予防対策が重要と考えるが区の見解を伺う。

区長 糖尿病性腎症重症化予防事業において、治療中断者も含む、糖尿病に係る服薬をされていない方、延べ258人に対して受診勧奨を実施している。また、本年度からは、医療機関と連携した保健指導に加え、前年度の保健指導終了者に対して、受診や食事、運動等の目標継続を支援するため、フォローアップの保健指導を実施している。今後も、これらの支援を継続することで、国保加入者の健康の保持増進とともに、医療費の適正化に努めていく。

#### 2 障害者雇用について

松丸 文京区においても、障害者の雇用に関する相談体制の強化や国や東京都の制度を活用し、障害者や難病患者がテレワークを含めた多様な働き方を選べるよう、企業と障害者をつなぐ支援や障害者自身の訓練の場の整備を強化すべきと考えるが、区の見解を伺う。

区長 障害者就労支援センターを中心に、区内事業所と連携し、障害者就労支援事業を実施しており、生活リズムの維持についての相談対応など、在宅勤務全般に関する支援を行っている。引き続き、職業訓練における環境整備を含め、社会状況に応じた適切な就労支援に努めるほか、国や都の制度活用について、今後研究していく。

#### 3 ひとり親家庭への支援について

松丸 子どもの最善の利益を守るために、「ひとり親家庭」への支援を整備し、安心して子育てできる環境を拡充するべきであり、区の見解を伺う。

区長 来年度の重点施策では、子どもの権利保障として、離婚に伴う子どもの養育費の確保や面会交流に関する支援を行っていく。今後も、対面による相談を基本としつつ、相談のしやすさ、わかりやすさを一層向上させ、必要な支援に確実につなげられるよう、体制のあり方を検討していく。

### 文京区コミュニティバス「B一ぐる」

### 本郷・湯島ルートの予定路線案が発表されました!!



コミュニティバス「B一ぐる」の第三路線、本郷・湯島ルートの運行は地域の皆様からのご要望も多く、その実現に向けて推進をしてきましたが、この度、予定路線案が発表されました。

循環型路線で1周が約50分。20分間隔で運行されます。料金は大人・子どもとも100円。令和3年度上半期に運行開始予定です。皆様、是非ご利用ください!



# 文京区令和3年度予算が決定

公明党の意見・要望が大きく反映されました。主なものをご紹介します。

## 1 多胎児支援が拡充



身体的・精神的な負担が大きい多胎児家庭を支援するため、専門家の講義や保健師等による訪問相談支援等を実施し、安心して子育てができる環境を整備します。



保健サービスセンター:03-5803-1807

## 2 病児・病後児保育施設の開設

春日・後楽園駅前地区第一種市街地再開発事業における公益的施設の一つとして、病児・病後児保育施設を新たに開設します。定員は6名で、開設時期は令和3年7月頃を予定しております。



子育て支援課:03-5803-1256

## 3 認知症検診がスタートします

認知症に関する正しい知識・理解の普及啓発と、本人による認知症の早期の気づきを支援するため、55歳から75歳までの5歳ごとの節目検診を実施します。



高齢福祉課 認知症施策担当:03-5803-1821

## 4 防災情報一斉通知アプリの開始

屋内にいても防災行政無線の放送内容や区からの緊急のお知らせが受信できるアプリです。日頃の備えとして、ぜひご利用ください。



危機管理室防災課:03-5803-1179



## 5 申請・届出に手続ガイドサイトを導入

転入の届出等、行政手続の効率化により、区民の利便性を向上させるため、手続ガイドサイトを導入し、手続きに必要な書類や受付窓口、電子申請等を事前に案内することで、手続きの円滑化を図ります。



情報政策課:03-5803-1133

## 6 中高層マンションの防災対策支援

中高層マンションの自主防災力の向上を図るため、訓練実施費・備蓄品購入費や、エレベーター閉じ込め対策費の一部を助成します。



危機管理室防災課:03-5803-1179



## 7 総合就労支援事業

雇用情勢の変化に備え、求職者の就職活動や区内中小企業の採用活動に対する支援を強化するため、既存の「若年者就労支援事業」を拡充し、新たにセミナーや講座、オンラインでの就活支援などを行います。



経済課:03-5803-1173

## 区議がお答えします

### 問 文京区での温暖化対策は進んでいますか?



答 文京区では気候変動への取り組みを強化するため、2020年度に、SDGsの視点を取り入れた「文京区温暖化対策地域推進計画」を改定、「文京区エネルギー・省エネルギー設備設置費助成」事業の拡充を行いました。そして、2021年度は、区のCO<sub>2</sub>排出量の約半分を占める業務部門のCO<sub>2</sub>削減のため、区は、一事業者としてカーボンオフセット(\*)を活用しCO<sub>2</sub>削減に取り組みます。

(\*) CO<sub>2</sub>削減の努力の上で、どうしても排出されるCO<sub>2</sub>について、CO<sub>2</sub>削減活動に投資する等により、排出されるCO<sub>2</sub>を埋め合わせるという考え方のこと。文京区では包括提携に関する覚書を締結している熊本県が販売するオフセット・クレジットを購入します。

環境政策課:03-5803-1259



### 問 ぶんきょう食べきり協力店とは?



答 「たべものにありがとう、ごちそうさま」を合い言葉に、食べ残し対策に取り組む店舗を「ぶんきょう食べきり協力店」として登録し、その取組みを紹介しています。ぜひ、食べきり協力店を利用して「おいしく食べくらべ」生活を始めてみませんか。

リサイクル清掃課:03-5803-1135



### SDGsと文京区基本政策の関係

「SDGs」は、2015年に国連の「持続可能な開発サミット」で採択された、30年までの行動計画に掲載されている17の目標を指します。17の目標は、さまざまな問題に国際社会が協力して取り組むため、貧困対策や気候変動、ジェンダー等、テーマごとに設定されています。

例えば、「温暖化対策」は、目標2(\*)においてはまり、「ぶんきょう食べきり協力店」は、目標2と目標13(\*)においてはまります。文京区では基本政策にSDGsの視点をあてはめることで施策を推進しています。

(\*) 目標2「飢餓をゼロに」  
目標13「気候変動に具体的な対策を」



岡崎よしあき



松丸まさし



宮本伸一



田中かすみ

お気軽にご相談ください!

無料法律相談 | 毎月第3水曜日 14時～16時まで

お申し込み方法 予約受付は、下記の連絡先にご連絡ください。  
当日は、シビックセンター22階公明党控室へお越しください。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp